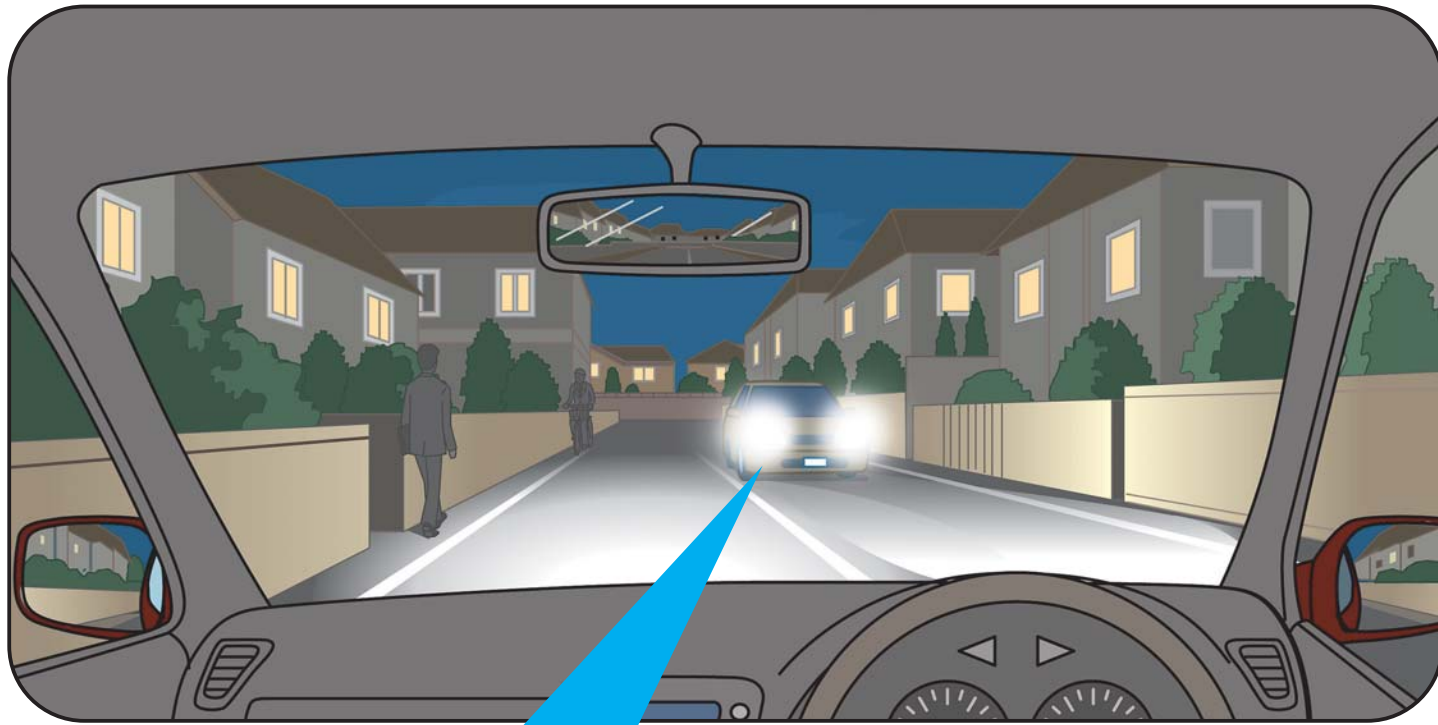


危険予測トレーニング(KYT) — 危険感受性を育てる

第26回 夜間の対向車とのすれ違い (四輪車)

交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は四輪車のドライバーに、夜間走行時の危険について考えてもらうためのKYTです。



活用方法

- ① 少人数のグループをつくります。
- ② 「交通場面のイラスト」を見せながら、意見を出し合います。
- ③ その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつけて運転すれば良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト(カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード(無料)できます。

ホンダ SJ

検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
- 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
- その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。

本田技研工業(株) 安全運転普及本部
TEL: 03 (5412) 1736
E-mail: sj-mail@spirit.honda.co.jp

あなたは夜間、片側一車線の道路を走っています。ヘッドライトが明るい対向車が近づいてきました。

安全に通過するには、どのようなことを予測する必要がありますか？

©本田技研工業(株)

指導者ファイル 7

このコーナーでは、地域で活躍する交通安全教育に携わる指導者の方々を紹介していきます。



奈良県広陵町・交通指導員の皆さん
中尾芳美さん(左)、西島美帆さん(右)

工夫を凝らして
様々なオリジナルの教材を制作

広陵町は奈良県の北西部に位置し、豊かな自然や文化財に囲まれる一方で、大阪のベッドタウンという側面も併せ持つ地域だ。その広陵町の交通安全活動を担っているのが中尾芳美さんと、西島美帆さんだ。平成23年度は、二人で幼児、小・中学生、高齢者等を対象にした交通安全教室を80回以上開催し、約6000人に啓発活動を行った。

二人は参加者に関心を持ってもらうために、自分たちの手づくり教材を使用している。今回はそのいくつかを紹介する。

生卵を使ってヘルメットやシートベルトの役割を伝える



用意するものはスポンジと生卵、ガムテープ。スポンジは、不要になったソファ用のスポンジから切り出したものを使用。その中に生卵を入れる穴を開けている。



小・中学生向けの交通安全教室などでは、スポンジに生卵を入れて、ガムテープでふたを固定。子どもに適当な高さから落としてもらう。そして、スポンジの中の生卵が割れていないことを確認し、生卵は人間の頭、スポンジはヘルメット、ガムテープはあごひもに当たることを説明。自転車に乗る時は頭部を保護するためにヘルメットをかぶってほしいと呼びかける。

生卵2個をプラスチック容器に入れて、1個はビニールテープで容器と固定。ふたをして、子どもに容器を壁などにぶつけてもらうと、テープで固定されていないほうの生卵は割れてしまう。ビニールテープがシートベルトに当たり、シートベルトの効果をわかりやすく解説する。



こうした教材を生み出す秘訣として、西島さんは「仕事に限らずプライベートでも何かおもしろいものを見つけた時に、それが交通安全教育に利用できないか考えるようにしています。そして、何より自分たちが『楽しい』と感じることができるものをつくるようにしています」。中尾さんは「こうした教材をきっかけに交通安全に興味をもってもらい、子どもやその保護者の方に自分の命は自分で守らなければいけないということを訴えていきたい」と話す。これからも、二人のアイデアと情熱で、新たな教材が生み出されていくことだろう。

標識に興味を持ってもらう



※この青い部分に切り込みを入れ、山折り・谷折りを組み合わせて、標識の図柄を完成させる

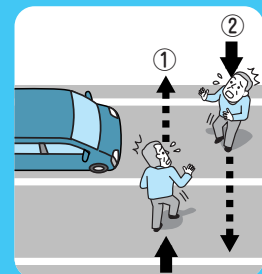


1枚の紙を折りたたんでいくことで、バラバラになっている標識の図柄を完成させる遊び。子どもたちは夢中になって取り組んでくれるそうだ。大人でもすくには完成できない人がいるという。

SJクイズ ?

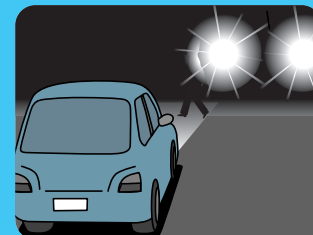
1 平成23年の交通事故件数を昼夜別にみた場合、夜間の死亡事故率(交通事故全体に占める死亡事故の割合)は昼間の何倍でしょう?
①約1.5倍 ②約2倍 ③約2.5倍 ④約3倍

2 クルマが直進中に横断中の歩行者と衝突して起きた死亡事故件数を進行方向別にみると、昼間は自動車から見て「右から左への横断」と「左から右への横断」の割合はほぼ同等です。しかし、夜間はどちらかの方向が約70%になります。それは、どちらの方向でしょう?



クルマから見て
①右から左への横断
②左から右への横断

3 対向車と自車のライトの光が交差する道路中央付近にいる歩行者や自転車の姿が見えにくくなることがあります。これを何というでしょう?
①眩惑
②蒸発現象
③明順応



※「解答」は8面下。「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/

©本田技研工業(株)